


■主催 学研教育みらい

■協賛 京都大学高等教育研究開発推進センター

高校教育 フォーラム 2013

—大学そして社会への架橋



キャリアと学びを
社会にどうつなぐか

2013年8月3日(土)・4日(日) 京都大学百周年時計台記念館

「高校教育フォーラム」の趣旨

過去2年間、「大学生研究フォーラム」の一部として開催した「高校教諭のためのシンポジウム」を発展させ、より高校現場に密着した「高校教育フォーラム」を2013年から発足させます。京都大学の協力を得て大学の先生の登壇プログラムも充実し、高校生の学びとキャリアを考える場として多様な企画を盛り込むことができました。多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

フォーラムの詳細について

2013年6月1日より、下記のホームページにてプログラムの詳細をアップいたしますので、そちらをご覧ください。
学研模試 <http://www.gakuryoku.gakken.co.jp/>

お申し込み方法

2013年6月1日より、下記のホームページより、お申し込みください。なお、定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。学研模試 <http://www.gakuryoku.gakken.co.jp/>

会費・定員

参加費(昼食代を含む)2,000円 懇親会費(4,000円) 定員300名
*参加費は8月3日・4日、いずれか1日参加のみでも2,000円いただきます。ご了承ください。
懇親会費は希望者のみです。

問い合わせ先

学研教育みらい 学力開発事業部
〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-13 タケウチビル
Tel:03-3490-4581 Fax:03-3779-0859

●第1日(8月3日 1F大ホール 10時開始)

- ・ 総合司会：長尾博暢(鳥取大学 大学教育支援機構 キャリアセンター准教授)
- ・ イントロダクション：大堀精一 (学研教育みらい「学研・進学情報」監修)

■大学の部 (10:15 ~ 12:25, 14:00 ~ 14:45)

- ・ 新フォーラムへの期待と登壇者の紹介：溝上慎一(京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)
- ・ レクチャー1 (10:30 ~ 11:15)
「若者の友人関係、その現代的变化」 浅野智彦(東京学芸大学教授)
- ・ レクチャー2 (11:15 ~ 12:00)
「キャリア教育を見極め、なじませる」 浦坂純子(同志社大学社会学部教授)
- ・ 会場参加者ショート・ディスカッション (12:00 ~ 12:25)

■ランチタイム・ミーティング (12:30 ~ 14:00)

- ・ 挨拶：上村直之(学研教育みらい・学力開発事業部長)
大塚雄作(京都大学高等教育研究開発推進センター長)
- ・ (大学の部続き)パネル・ディスカッション(14:00 ~ 14:45)
浅野智彦(東京学芸大学教授) 浦坂純子(同志社大学社会学部教授)
ファシリテーター＝溝上慎一(京都大学准教授)



■高校の部① (14:55 ~ 18:15)

- ・ 実践レポート1 (14:55 ~ 15:25)
「文理の枠を超えて教養を培う—SSHでできること」
駒形一路(静岡県立磐田南高校教諭)
- ・ 実践レポート2 (15:25 ~ 15:55)
「13年目を迎えたKIプロジェクト」
福永幸成(鹿児島県立甲南高校教諭)
- ・ パネル・ディスカッション「高校におけるキャリア教育とはなにか」(16:05 ~ 17:30)
小澤幸樹(岩手県立盛岡第一高校教諭) 島村精二(岡山県立岡山朝日高校教諭)
石井裕基(香川県立観音寺第一高校教諭)
大堀精一(学研教育みらい「学研・進学情報」監修)
司会＝長尾博暢(鳥取大学准教授)
- ・ フロアからの質問 (17:30 ~ 17:45)
- ・ 第1日の総括 (17:45 ~ 18:15) 溝上慎一(京都大学准教授)
- ・ 懇親会



駒形一路 先生



福永幸成 先生



小澤幸樹 先生



島村精二 先生

●第2日(8月4日 2F国際交流ホール 10時開始)

■高校の部②(10:00 ~ 12:45)

- ・ 特別企画(対談)「人の心を思いやる想像力の育成—これからの教育」(10:00 ~ 11:00)
原島博(東大名誉教授) vs 村上育朗(教育未来研究会「そうぞう」)
- ・ 高校現場からの報告(11:10 ~ 12:10)
大内英紀(北海道函館中部高校教諭) 岡田善史(徳島県立川島高校教諭) 千葉栄美(青森県立弘前高校教諭)
- ・ 2日間を振り返って(12:10 ~ 12:40)
溝上慎一(京都大学准教授) 長尾博暢(鳥取大学准教授)
- ・ 閉会の辞：上村直之(学研教育みらい・学力開発事業部長)



石井裕基 先生



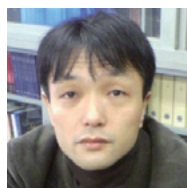
原島博先生

東京大学名誉教授。東京生まれ。麻布高校卒業。1964年東京大学理科1類入学。1991年、東京大学教授。1995年、「日本顔学会」設立。2002年、東京大学大学院情報学部長。「人と人とのコミュニケーションを、リアルとバーチャルの両側面から技術的サポートすることに関心を持ってきた」(ホームページより)



溝上慎一 先生

京都大学高等教育研究開発推進センター准教授。教育学研究科兼任。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒。1996年、京都大学高等教育教授システム開発センター助手。2003年より現職。自己形成論、青年心理学、学生の学びと成長を中心としたFDと大学生研究を行っている。



浅野智彦 先生

東京学芸大学教授。1964年仙台生まれ。宮城県仙台第二高校卒業。社会学者。研究テーマは、自己論、アイデンティティ論、若者文化論。主な著書に「自己への物語論的接近」(勁草書房、2001年)、「若者とアイデンティティ」(編著、日本図書センター、2009年)、「趣味から始まる社会参加」(岩波書店、2011年)



浦坂純子 先生

同志社大学社会学部教授。大阪教育大学教育学部附属高校天王寺校舎卒業。1998年、大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。松山大学経済学部、同志社大学文学部を経て、2011年から現職。著書に「なぜ「大学はでておきなさい」と言われるのか」(ちくまプリマー新書099)。



長尾博暢 先生

鳥取大学大学教育支援機構キャリアセンター准教授。滋賀県立膳所高校卒業。京都大学経済学部・同大学院に進学。追手門学院大学講師を経て、2010年より現職。今年6月より北海道大学高等教育推進機構客員准教授。専門はキャリア教育・インターンシップ。共著書に『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房)。



村上育朗 先生

教育未来研究会「そうぞう」。岩手県立大船渡高校教頭・私立花巻東高校教頭を経て2012年4月に「そうぞう」設立。東日本大震災直後から被災地の高齢者支援を続ける一方、人の心を思いやる教育の実践を目指し、全国で講演活動を展開している。6月に初著書出版。



大堀精一

月刊情報誌「学研・進学情報」監修。小論文入試問題分析プロジェクトチーム編集長を兼務。「自分の言葉を持って社会をリアルに生きる」をモットーに、毎年、全国各地の高校生・教員を対象に講演を行っている。高校教育フォーラムを企画・プロデュース。